

第20期 令和2年度 活動報告

I 事業計画

1. 市民協働の支援事業

(1)協働のまちづくり支援(専門家派遣・自主) ※継続

ー 静岡市「道の駅」検討地区(蒲原地区・庵原地区)へのまちづくりアドバイザー派遣
 静岡市清水区庵原地区で道の駅の整備を検討し、地区のまちづくりを考える住民ワークショップ3回開催(静岡市のまちづくり専門家派遣制度の活用)

(2)三遠南信住民ネットワーク協議会の運営支援(自主事業・一部委託事業) ※継続

ー 住民ネットワーク協議会の代表世話人として世話人会をZOOMミーティングで開催した。(3回)
 ー 三遠南信サミット2020in遠州の住民セッションは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため1月29日オンラインの事前収録で後日オンライン配信として企画・運営した。

(3)須走グランドデザイン策定(委託事業) ※新規

ー 小山町第5次総合計画を策定するにあたり須走地区におけるまちづくり方針を整理し、総合計画に反映できるまちづくり方策を須走まちづくり推進協議会が主体となり行った。
 ー コロナ禍のなか、2回のワークショップ会議を実施した。
 ー 9月には地区として要望書を提出した
 ー 報告書、概要版(A3版)を作成した



2. 環境保全の支援事業

(1)はまなこ環境ネットワーク関連業務 ※継続

①浜名湖エコキッズ体験塾の実施(中止・自主事業)

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度の親子参加型の環境学習会は中止

②浜名湖環境保全団体情報発信・交流会開催の支援(委託・継続)

<情報発信>

浜名湖流域で活動する団体等を訪問し、活動内容やイベント情報及び団体が抱える課題等を直接取材し、団体相互の連携や活動の活性化につながるような情報を収集した。

- 浜名湖ガーデンパークの浜名湖環境パネル展への協力
- 浜名湖環境保全団体等へ活動状況のアンケート
- はまなこ環境通信の発行(2回 @300部)
- NWのHP、ブログ、facebookでの情報発信



<団体交流会>

日 時：令和3年2月27日（土）10：00～
 場 所：浜名湖ガーデンパーク体験学習館
 対面とオンラインの併用
 参加者：8名＋県自然保護課2名＋受託者1名、
 オンライン12名
 内 容：団体の活動紹介（リレートーク）、意見交換



オンラインを併用した環境団体交流会

(2) 浜名湖海洋プラスチックごみ啓発事業(受託)

海洋プラスチックゴミ問題の啓発を目的として、昨年度に引きつづき「浜名湖の水をきれいにする会」主催により親子で調べて、学んで、考えるための体験型ワークショップの企画・実施を行った。

日 時：令和2年10月31日（土）9：00～12：00
 場 所：弁天島海浜公園及びいかり瀬
 参加者：総数78名（56名・20家族（一般）＋協力団体＋主催者）
 内 容：①プラスチックごみ学習会（拾って、調べて、集計）
 ②いかり瀬のいきもの観察
 ③外来植物の駆除体験学習



プラスチックごみ学習会



弁天島いかり瀬でゴミを拾って調べる



外来生物を学んで駆除体験



干潟の生きもの観察会



静岡放送の報道で当日の様子を紹介
 YOU TUBEのQRコード

3. 地域文化の伝承・景観形成の支援事業

(1) 清水次郎長生家の管理運営業務（委託・一部自主事業） ※継続

- －平成30年より引き続き静岡市(所管文化財課)からの委託業務として運営した。
- －昨年度と同様5人のスタッフで運営した。4月の緊急事態宣言で5月まで客をいれないで運営し、勤務体制など状況にあわせて対応した。

一次郎長を知っている世代の高齢化がしてくることから若い世代が生家を訪れる仕掛けを企画
「粋な大人の次郎長生家」は中止した。

ー11月に静岡県舞台芸術センターの俳優と音楽とのコラボプログラム「生家でクラシック」を実施した。

一次郎長生誕200年の次郎長フォーラムを企画したが開催3日前に中止がとなった。

- ①フェイスブック等による次郎長小話発信
- ②「粋な大人の次郎長生家」の芸術プログラムの企画中止
- ③「生家クラシック」の実施 11月6.7日
- ④次郎長生誕200年祭フォーラムの企画実施⇒コロナ禍により中止
- ⑤生誕200年記念「知ってね次郎長さんの功績」展示の実施(4回)
- ⑥相撲番つけ、次郎長映画ポスター展示の実施
- ⑦次郎長生家ヒロインの実施 10月31日
- ⑧次郎長生家研修会(SVG)の実施 10月18日

(2)小山町 文化遺産を活かした巡拝の道づくり地域活性化事業(補助) ※継続

ー小山町須走まちづくり推進協議会が文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」に採択され、富士浅間神社を中心に「巡拝の道づくり事業」を行っており、その事務局と巡拝の道づくり委員会の会議資料の作成等を行った。

①情報発信事業

ー委員会の実施、映像の作成(2点)、パネル制作

②人材育成事業

ー委員会の実施、人材養成講座(6回)、ヘリテージ講座の実施(1回)、ドリル(中級編)の発行

③普及・啓発事業

ー夏越大祓い・お山開とお山仕舞いの実施



オンラインとの併用で開催した委員会

(3)国道138号御殿場・小山町須走地区景観形成整理業務(委託)※継続

ー富士山の山麓を走る国道138号において、住民・事業者・行政等が協働で道路景観の向上を図る活動や体制をつくる事業である。

ーワークショップ会議は、御殿場地区では2回、小山町須走地区では3回実施した。

ー道路景観形成の具体的な美化活動を御殿場市、須走地区において実施した。御殿場市では地区ごとで行う分散型の活動を試験的に実施した。

<小山町須走地区>

- ・10月31日(土)に実施。参加者約122人

<御殿場市>

- ・東山地区10月18日、萩原地区11月8日に実施。

<フジイチと太平洋岸自転車道の接続ルートの検討>

- ・2月5日(金)ぐるり富士山風景街 道静岡県側行政部会 (岳南地域意見交換会)
- ・参加者：駿東地域の行政関係者(国、県、7市町)



国道138号沿道の除草・美化活動(WS)

(4) 東海道2峠6宿風景街道に関する取組(自主事業・委託) ※継続

ー協議会の事務局として2峠6宿のまち歩きに関する情報等の提供を行うとともに、歩きやすい環境を整えるための環境整備を行っていくための取組みである。

ー昨年度から配布マップの見直しを行い増刷した。

- ①組織の運営 : 静岡二峠六宿街道観光協議会の総会の実施(書面決議)
- ②運営資金の確保 : 東海道2峠6宿冊子の販売
- ③ウォーカーへの情報発信 : HPの映像、マップの掲示
- ④マップの編集・増刷(府中宿・蒲原宿・江尻宿・丸子宿冊子)
- ⑤「駿府九十六ヶ町名碑めぐりと弥次喜多展」のウォーキングイベントの協力
- ⑥道の駅における健康増進イベントへの協力

(5) 清水次郎長生誕200周年記念事業「次郎長まんが」制作(委託事業)※継続

ー次郎長生誕200年の記念事業として、次郎長の生い立ちや功績をまとめた漫画冊子の作成。

ー冊子をつくるにあたっては、次郎長に関連する清水区の活動団体との連携を図り実施した。

ー冊子のお披露目を兼ねたフォーラムを1月9日に予定していたが、直前でコロナ禍により中止となった。

<次郎長冊子>

- ーA5版 表紙カラー
- ー68頁一部カラー
- ー小学校・中学校へ配布



制作した「次郎長まんが」

(6) ぐるり富士山風景街道に関する取組(自主事業)※継続

① ぐるり富士山風景街道HPの維持管理

② ぐるり富士山風景街道一周清掃2020の企画・調整・実施

ーぐるり富士山一周清掃月間: 10月～約1ヶ月間

ー静岡・山梨両県合同清掃 10月17日(土) ➡雨天により中止

③ ぐるり富士山サイクルネット研究会による取組み

ー富士山一周サイクリングのPRを行う。受け入れ態勢(推進組織を含む)の研究を行った。

ーサイクリング情報誌での「フジイチ」紹介の協力

(7) 朝霧地区景観形成ワークショップ会議(自主事業)

ー朝霧地区で景観形成ためのワークショップ会議の開催をコーディネートする予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となった。

(8) 静岡国道事務所管内風景街道の広報活動業務(プロポ・役務) ※継続

①道の駅「朝霧高原」の利活用方策の検討整理

一道の駅「朝霧高原」と連携して、ぐるり富士山風景街道や道路協力団体の持続可能な活動を支える仕組みを地域の住民、事業者と話し合い、企画提案した。

○道路協力団体等ワークショップの企画・運営(1回)

※事前の現地調査、地元調整を含む

- ・日 時：令和2年10月17日(土) 10:00～11:45
- ・場 所：富士丘区民館
- ・参加者：23人



朝霧ワークショップ会議

②道の駅「宇津ノ谷峠」の利活用方策の可能性の検討整理

一道の駅「宇津ノ谷峠」の方策の検討として、関係自治会、地元団体・事業者などと連携し、実行性のある事業や道路協力団体の設立を支援した。

一また、行政など関係者の参画を得て、協働による効果的な活動実施計画を検討した。

○第1回ワークショップ会議(会議)

- ・日時：令和2年10月3日(土) 13:30～16:00
- ・場所：長田西小学校体育館会議室
- ・参加者：24人



宇津ノ谷ワークショップ会議

○第2回意見交換会(会議)

- ・日時：令和3年2月16日(火)13:30～15:00
- ・場所：駿府匠宿会議室
- ・参加者：7人



宇津ノ谷意見交換会

※その他、事前の現地調査、地元調整を行ったほか、道の駅を起点とした1日ハイキングコースの整備確認、道路協力団体支援会議(2月19日)、試行事業：道の駅健活PJ 宇津ノ谷峠を巡る健康ウォークイベント(3月20日)の支援・協力を行った



宇津ノ谷峠のハイキングコース整備確認



道の駅を活用した健康ウォーキングイベント

③富士山一周サイクリングルートと太平洋岸自転車道の連携方策の具体化

一道路管理者や関係自治体と協議して、ぐるり富士山風景街道が推奨する「富士山一周サイクリングルート」のナショナルサイクリングルートの指定に向けた環境整備の検討を行った。

一富士山一周サイクリングルートと太平洋岸自転車と繋げる「連結ルート」を確定した。

○ぐるり富士山風景街道静岡県側行政部会（2回）

- ・実施日：12月18日（金）／3月22日（月）
- ・参加者：静岡県側の行政関係者（国、県、市町）

○ぐるり富士山風景街道静岡県側行政部会

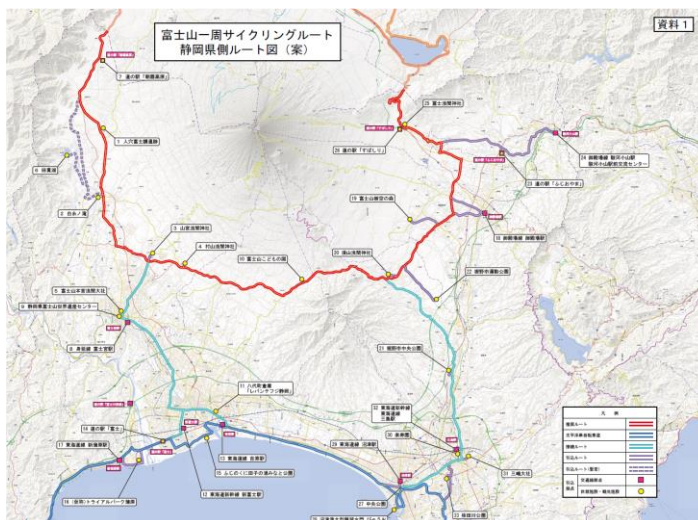
（岳南地域意見交換会）

※駿東地域意見交換会は、国道138号御殿場・小山町須走地区景観形成整理業務において実施

- ・実施日：2月2日（火）
- ・参加者：岳南地域の行政関係者（国、県、3市町）



行政連絡会での意見交換会



富士山一周サイクリングルートと太平洋岸自転車道接続ルート

(9)富士山朝霧高原景観管理の取組支援(自主事業)※継続

一富士山の景観を維持するための組織（道路協力団体）の除草・清掃活動とその資金を確保するための取組を支援した。

一景観管理活動（除草・清掃） 4地区 1～2回程度（1回目 7月、2回目 10月）

地区	区間・距離	実施日・人数
猪之頭区	・ R139号猪之頭信号交差点～県道414号との三叉路 ・ 距離：約1,250m	・ 6月27日（土） ・ 9月12日（土） ・ 人員：延べ28名
道の駅朝霧高原周辺 （担当猪之頭区）	・ 区間：国道139号道の駅北側（根原地先） ・ 距離：約850m	・ 6月28日（日） ・ 人員：10名
麓区	・ 区間：R139号ファミリーマート～朝霧さわやかパーキング間及び朝霧さわやかパーキング内 ・ 距離：約800m	・ 6月29日（月） ・ 9月28日（月） ・ 人員：延べ11名
富士丘区	・ 区間：朝霧さわやかパーキング～市道麓4号線交差 ・ 距離：約800m	・ 7月6日～10日 ・ 9月14～18日 ・ 人員：延べ8名
根原区	・ 区間：R139号山梨県境～根原集落入口付近 ・ 距離：約800m	・ 7月13日（土） ・ 人員：4名

- －活動の財源確保（道路空間へ設置した自動販売機（3台）の収益、店頭募金箱（5ヶ所）の設置による募金など）
- －当NPOは富士山朝霧高原景観管理協議会の事務局としてその企画・調整運営と事務局など中核的な業務を担った。



地域住民による景観管理活動（除草・清掃）



店頭募金の設置



活動応援自動販売機の設置（道の駅朝霧高原に新設）

(10)NPO日本風景街道コミュニティの事務局支援（自主事業・事務局委託） ※継続

- －NPO 法人日本風景街道コミュニティが開催するフォーラムに参加し、全国の風景街道ルートの団体と交流を図り、風景街道に関する情報収集すると同時に、静岡県内で当 NPO が関わる風景街道の情報を発信した。
- 日本風景街道 総会 令和2年8月7日（金） ZOOM 会議により開催
- 日本風景街道大学菜の花田原キャンパス 実行委員会に参加していたが、コロナの影響で令和3年2月→令和4年2月に1年延期となった
- 風景街道コミュニティ事務局（コミュニティシンクタンク）
 - －全国の風景街道の自治体連絡会などの事務局などを担った。
 - －2月13日 太平洋岸自転車道日本風景街道ルート連絡会準備会への参加（オンライン）

4. 観光まちづくり・地域振興支援事業

(1) 浜名湖サイクルツーリズム業務(委託) ※継続

ー浜名湖サイクルツーリズム推進会議のメンバー(座長及び作業グループ)として関わり、サイクルツーリズムとして事業に取り組む。今年度はWGの作業班として関わった。

○ロコサイクリストの活用検討(ガイド養成含む)

○広域連携(三湖連携、渥美半島との太平洋岸自転車道連携、塩の道サイクルツーリズム連携)などに取組んだ。

○ナショナルサイクルルートへの指定に向けた取組み(100km超えのルート、受入れ環境整備)



太平洋岸自転車道「日本風景街道ルート」連絡会発足に向けて

塩の道サイクリングルート実走会

(2) はままつ都市型レンタサイクル事業の実施(自主事業) ※継続

- ー浜松駅前「浜松魅力発信館The Gate Hamamatsu」のレンタサイクル「はままつペダル」の自主運営を行った。
- ーレンタサイクルの拠点施設を活用してアクティビティ観光・市民啓発などを行った。
- ーレンタサイクルステーション「はままつペダル」は、入居していた「The Gate Hamamatsu」の閉鎖に合わせて令和3年3月末で閉鎖し、レンタサイクルの自転車や備品の再配置を行った。



3月末で閉鎖した「はままつペダル」

(3) 観光庁の日本遺産「鯖街道」自転車旅実証事業に関する取組への協力(委託) ※新規

- ー観光庁の「誘客多角化実証事業」として、福井県小浜市がエントリーして、全国街道交流会議(理事として参加)が事業の企画・実施に関して支援した。
- ー小浜市～京都で町商店街までの「鯖街道」を自転車旅するルートやサイクリング商品のプログラムの実証実験の運営を支援し、記録、とりまとめ作業を行った。

- ・11月2日 鯖街道自転車旅フォーラム
- ・11月3日～4日 福井県小浜市～京都出町商店街鯖街道実走調査(サポートカー、動画撮影)
- ・12月6日 京都～福井県小浜デモンストレーション・サイクリング(サポートカー、動画撮影を含む)
- ・11月7～8日 小浜市内のサイクリング観光の現地調査
- ・2月16日 報告会の運営支援(ZOOMウェビナーによるオンライン配信、動画編集)



鯖街道起点から自転車旅出発（小浜市）



京都出町商店街でゴール



京都鴨川から小浜市に向けてスタート

(4) 浜松・浜名湖ロケ地聖地巡礼サイクルツーリズム(補助) ※新規

—静岡県観光振興課「新しい生活様式に対応した観光地域づくり・誘客促進事業」補助（2/3補助）を受けて、浜名湖サイクルツーリズム推進会議社会実験委員会（事務局：地域づくりサポートネット）が映画「弱虫ペダル」のロケ地や周辺の観光スポットを自転車で巡る取組みを行った。

○レンタサイクルはままつペダルでの予約制「ロケ地巡りガイドサイクリング」（随時受付）

- 9/13（日） 参加者4名・レギュラーコース
- 10/18（日） 参加者6名・ビギナーコース
- 11/22（日） 参加者9名・エンジョイコース
- 1/23（土） 参加者2名・ビギナーコース

○ロケ地巡りの「ガイドライドツアー」の実施
（浜松駅前4回うち1回中止、鷺津駅前2回）

【浜松駅前発】

- 10/24（土） 浜名湖・東海道・遠州灘コース 約55km
- 11/14（土） 浜名湖・遠州灘・天竜川コース 約65km
- 2/28（日） 表浜名湖ゆるキャン△巡りコース 約30km

【鷺津駅前発】

- 11/21（土） 弱虫ペダル聖地巡礼サイクリング40km
- 11/28（土） 絶景！E-BIKEサイクリング（E-BIKE限定の激坂コース）



イオンタウンで事業の展示・PR



浜松駅～浜名湖のロケ地巡りサイクリング



浜名湖のロケ地巡りサイクリング



浜名湖のロケ地巡りサイクリング

○レンタサイクル等によるフリーライドでのロケ地巡り情報発信

（動画撮影して動画サイトに投稿、ルート紹介、チラシ・ロケ地マップの配付）

(5) 三遠南信サイクリング モニター実走会(自主) ※新規

一過年度県事業で実施した「三遠南信地域の滞在型サイクリング調査」で設定したルートモニターによる実走会に参加協力し、滞在型の観光誘客につながることを確認した。

- 実施日 3月18日
- コース 掛川城～太平洋岸自転車道～御前崎岬
～牧之原～塩の道～菊川～掛川(約80km)



太平洋岸自転車道・塩の道実走(掛川城)

(7) ラグビーワールドカップ1周年イベント 自転車体験試乗会(委託) ※新規

エコパにおいて、ワールドカップの記念碑序幕式に併せて、会場でサイクリングの普及啓発、E-bikeやタンデム自転車等の体験試乗会、ちびっこサイクルチャレンジ体験会などを行った。

- 実施日 9月27日(日)
- 場所 エコパスタジアム入口付近とエコパ外周



E-bikeやタンデム自転車のサイクリング試乗体験



ちびっこサイクルチャレンジ



(8) 太平洋岸自転車道NCR審査員現地調査への支援(委託) ※新規

太平洋岸自転車道のナショナルサイクルルート(NCR)の指定のため、国の審査員の現地調査、意見交換会の実施に伴い、静岡県(道路企画課)等の依頼により、静岡県内の調査に同行して地域の取組みに関する説明や実走の段取り・運営を行った、

- 静岡県東部～中部(熱海～沼津、沼津～静岡)

4月17日～18日 専用のバスに乗車して移動

実走調査は、静岡市丸子～藤枝側の道の駅「宇津ノ谷峠」までの間を実施。

意見交換会は、静岡国道事務所で審査委員と道路・サイクリング関係者が参加した。



伊豆地域のサイクリング拠点施設視察



丸子～宇津ノ谷を実走



意見交換会

○静岡県西部～愛知県渥美半島（掛川～湖西・弁天島、田原市）

4月20日～21日 専用のバスに乗車して移動

実走調査は、浜松市舞阪～湖西市新居関所～弁天島海浜公園までの間を実施。

意見交換会は、田原市文化会館で審査委員と道路・サイクリング関係者が参加した。



太平洋岸自転車道の確認（磐田市）



舞阪～新居は実走（弁天島）



意見交換会（田原市）

(6) 中部ブロック「道の駅」連絡会事務局（委託） ※継続

－中部ブロック「道の駅」連絡会事務局の静岡県担当として関わった。

－総会（書面決議 1回）、役員会（書面決議 1回）、駅長会議（中止）、

－道の駅活性化会議静岡県分科会の運営（中止）

今年度からスタンプラリーをスマホによるデジタルスタンプラリーに変更

－静岡県サイクルスポーツ聖地創造会議会に道の駅連絡会事務局として参加した。

5. 安心・安全なまちづくり支援事業

(1) 福島県ふるさとふくしま交流・相談支援事業(補助) ※継続

① 見守り・相談・情報発信

- 相談受付・情報提供（窓口相談、行政からの避難者紹介の取次）
- 電話連絡
- 個別訪問・面談（目標：延べ10世帯 静岡県内全域）
- エリア別相談・交流会の実施（目標：2回）
- アンケート実施（避難者の情報やニーズを把握）7月実施
- ニュースレターによる情報発信
 - －静岡県内の避難者向け広報誌「虹のおたより」の取材、編集・発行（2回）
 - －交流会の報告、住まいや子育て情報や故郷の情報、帰還者へのインタビューなど
- 避難者・帰還者のビデオレター制作（動画収録・編集、避難者等へ配付）
 - －避難者等の暮らしや避難先への感謝、故郷への思い、今後の抱負を動画で収録
 - －帰還者やふるさとの復興状況、静岡県での交流会の様子を動画で撮影



福島への帰還者訪問・インタビュー

② コミュニティ形成・促進支援

- 避難者同士交流会
 - －農園収穫ランチミニ交流会（袋井市）2回（農園の収穫野菜でランチを作る）⇒NG
 - －10月 浜名湖体験交流ツアー（クルージング、釣り体験）⇒台風の上陸により中止
 - －11月8日 富士山体験交流ツアー（日帰りバスツアー、富士宮市朝霧高原）⇒実施
- 避難者同士・避難先地域住民交流会
 - －貸農園を借りて農作業交流（袋井市）月2回程度
 - －貸農園における「収穫祭り」での交流（袋井市）⇒新型コロナの影響で中止
 - －エリア相談交流会（富士宮市内、浜松市内 各1回）⇒新型コロナの影響で中止
- 避難者同士及び避難者と帰還者、交流・情報交換会
 - －「ままカフェ@はままつ」の開催 11月予定 ⇒新型コロナの影響で中止
- 避難者団体や支援団体との交流・活動のサポート
 - －掛川市社協の福祉イベント「ふれあい広場」への出展協力⇒新型コロナの影響で中止
 - －富士市内での避難者による交流サロンへのサポート ⇒新型コロナの影響で中止



体験農園での農作業交流と農園での避難者交流



避難者交通ツアー（朝霧高原）



震災から10年の福島×しずおか絆トーク、避難者によるミニ演奏会

(2)災害時自転車活用社会実験 現地実証実験(公募) ※新規

ーサイクルツーリズムの人・モノ・場所・仕組みを非常の救援・物資運搬など復旧活動にも活かしていくため、昨年度に実施した国土交通省社会実験の実行可能性調査(F S 調査)の成果を踏まえ、現地実証実験を行った。

ー当NPOは、実験主体者「浜名湖サイクルツーリズム災害連携社会実験協議会」の事務局を担い、実験の企画・地域との調整・許認可、実施準備、運営、成果のとりまとめ、報告、予算管理などを担った。

○災害時に自転車を活用した物資運搬・情報伝達等

(浜松市南区2ヶ所・湖西市新居町1ヶ所・浜名湖SA＝館山寺)

○災害時自転車を活用した道路の通行情報の収集(浜松市南区、湖西市新居町)



社会実験の様子がTVで何度も紹介



実証実験の様子

(3)浜松市新型コロナウイルス対策課題解決型事業「健康サイクリング」(補助) ※新規

ー浜松市の新型コロナウイルス関連の補助事業として、市民に対する健康増進・コロナに対応した自転車の活用に関する取組みを行った。

○レンタサイクル サブスク事業(定額利用)

○実施期間 令和2年6月1日～令和3年3月22日

○利用実績 サブスク料金合計 1週間利用 11台(人)
1ヶ月利用 34台(人)

○利用補助(負担) 1週間利用 109,200円
1ヶ月利用 950,600円

※接触機会の軽減のために実施

○健康サイクリング

自転車に乗る機会を増やし、自転車の正しい乗り方、ルール、コロナ対応のサイクリングエチケットなどを周知し、楽しいサイクリングをガイド付きで行った。

○浜松まちなか周辺散歩 15～25km

- 8月1日(土) 浜松城・佐鳴湖編 モニター9名
- 9月12日(土) 駅南・天竜川・遠州灘編 参加者4名
- 10月3日(土) 浜松城・佐鳴湖編 参加者4名
- 11月1日(日) まちなか・浜松城 参加者7名
- 11月8日(日) 天竜輪行編 参加者6名

車種	1ヶ月レンタル	1週間レンタル
電動アシスト自転車	2,200円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—
電動アシスト自転車(ママチャリ)	11,700円	—



浜松駅から各地への散歩ツアー

○浜名湖周辺サイクリングコース 50 k m

10月18日（日）浜松駅前～浜名湖 5名



浜松駅～浜名湖サイクリングツアー

■健康サイクリングの様子（YouTube配信）

<https://youtu.be/uYoPmuyEGJw>



コロナ対応のサイクリング

(4)浜松市UD提案事業「自転車によるUD体験ワークショップ」(委託) ※新規

視覚障がい者やお子さん連れ、高齢者などが自転車で気軽に外出し地域を回遊する試みとして、自転車を活用する体験型試乗会を行った。市民への自転車の普及啓発も兼ねている。

- 第1回 10月4日（日）視覚障がい者と自転車「ユニバーサルサイクリング体験試乗会」
 館山寺温泉 一般（健常者・障がい者）10名＋観光事業者等
- 第2回 11月1日（日）シニアの自転車乗り方講習、試乗走行会
 浜松まちなか 一般（健常者・障がい者）10名＋商店街関係者



ユニバーサルサイクリング体験（館山寺）



まちなかシニア自転車講習・走行会（浜松駅周辺）

6.その他目的を達成に必要な事業

(1)静岡地域学会の活動協力（自主事業）※継続

－静岡地域学会の研究発表会 ※新型コロナウイルスの影響で中止

(2)地域づくりサポートネット設立20周年記念事業の検討（自主事業）

－平成13年（2001年）9月発足・11月認証（設立）した当法人の設立20周年を記念して、記念となる事業を検討したが、新型コロナウイルス感染症が収束しないため、今期は記念事業の開催を断念し、コロナ収束後に内容を検討することとした。

(3)その他

－明治安田生命（浜松支社）の社会貢献活動として、地域の活動に対し、福島県からの避難者支援事業への応援をはじめ、浜名湖の環境保全などの社会貢献活動に対し、新型コロナウイルス対策を講じて行う費用の寄付を受けた。受け取った募金は約21万円。

○贈呈式 令和2年8月19日

（明治安田生命浜松支社 アクトシティ浜松内）

写真：南相馬市から明治安田生命で働く川里さん



－静岡市の中小企業者事業継続応援金（10万円）を受け取った。